

物部町被害状況

◎視察日 12月19日

◎視察先

- ① 佐岡トンネル出口付近(山腹崩壊)
- ② 須賀井トンネル入口付近(路側崩壊)

③ 須賀井トンネル付近(山腹崩落)

※河川災害復旧事業対象

- ④ 檜山トンネル入口付近(山腹崩壊)
- ⑤ 国道195号と普通河川行者谷川支川との交差点部(路側崩壊)

◎参加者(産業建設常任委員会)

甲藤邦廣・山崎晃子・萩野義和
 笹岡 優・小松紀夫・比与森光俊
 (委員外) 山本芳男・爲近初男

①佐岡トンネル出口付近(山腹崩壊)



③須賀井トンネル付近(山腹崩落)



②須賀井トンネル入口付近(路側崩壊)



⑤国道195号と行者谷川との交差点部(路側崩壊)



④檜山トンネル入口付近(山腹崩壊)



香美市物部町の中で特に被害が大きかった5カ所の視察を行いました。現在も須賀井トンネル・佐岡トンネル付近では片側通行が続いています。佐岡トンネル付近の山腹崩落では、迂回路となる市道が完全に破壊され、河川(物部川)の一部を土砂が埋めている状況です。

また、国道195号と普通河川行者谷川支川との交差点部では、復旧はしているものの上部には土砂もあり、将来的にはこの対策も必要ではないかと思われまます。

産業建設常任委員会として市民の安全性と利便性を考慮して、最善を尽くすよう執行部に求めました。